

分野	専門分野Ⅱ —老年看護学—	対象学年	2
		時期	前期
授業科目	老年看護実践論Ⅱ Gerontological Nursing Practice Ⅱ	単位	1
		時間	30
		方法	講義・演習
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	<p>高齢者はこれまでの人生においてそれぞれに生活をつくりあげてきた存在である。その生活様式や信条、価値観は個別性に富んでいる。高齢者の健康は、多様な生活と環境と密接な関係にある。そのため、老年看護学概論及び老年看護実践論Ⅰで学習した、加齢による変化や生活を支える社会保障・制度をふまえて、健康を保持することや、障害を最小限に食い止め、かつ共存していくために大切な日常生活の看護として、高齢者の生活背景や信条・習慣・価値観・生活リズムに配慮した援助方法について学ぶ。具体的には食事・運動・排泄・睡眠・休息・清潔・衣生活・環境・コミュニケーション・性について学習する。また些細なことで障害をもったり長期臥床状態になりやすいため、日常生活上の事故防止のための援助方法も学ぶ。</p>		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の日常生活を理解する。 2. 高齢者の特徴をふまえたコミュニケーションの方法が理解できる。 3. 加齢による諸機能に応じた日常生活の援助方法を理解する。 4. 高齢者の健康に対する関心を高める。 		
評価方法	演習参加態度（10点） 終講試験（90点）		
使用テキスト	ナーシンググラフィカ 高齢者の健康と障害 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 高齢者看護の実践 メディカ出版		
参考図書			
メッセージ	老年看護学概論と老年看護実践論Ⅰの内容をふまえて、高齢者の生活を理解し、どのように看護するか、体を動かしながら学習していきます。在宅看護実践論Ⅰと同じ事例を用いて学習していきますので、事例の高齢者を一人の生活者として捉えて臨んでください。高齢者の特徴を捉えて生活できるように看護する視点を身につけていきましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	高齢者のコミュニケーションと看護	高齢者とのコミュニケーション技術について理解する	高齢者のコミュニケーションと看護ケア 視聴覚器の変化や言語障害のある高齢者とのコミュニケーション	講義	
2	高齢者の日常生活の変化と看護	高齢者の睡眠や覚醒、生活リズムの変化と看護について理解する	高齢者の日常生活と看護ケア 高齢者の睡眠や覚醒、生活リズムの変化と看護	講義	
3	高齢者疑似体験から考える生活の変化	加齢に伴う変化が生活に与える影響と危険性について理解する	高齢者の疑似体験 加齢に伴う変化が生活に与える影響と危険性を考える	演習	
4	高齢者疑似体験から考える4側面の影響	加齢に伴う変化を4側面から、高齢者が望む生活を考える	高齢者の疑似体験 加齢に伴う変化を4側面から想像し、高齢者が望む生活を考える	演習	
5	高齢者の活動と看護	高齢者の活動と看護ケアについて理解する	高齢者の活動と看護ケア 転倒予防と意義、要因、援助、骨折や廃用症候群の予防	講義	
6	高齢者の活動の援助	ICFの視点をもとに高齢者の活動とケアについて理解する	高齢者の活動と看護ケア 姿勢、日常生活活動評価、ICFの視点から考える活動ケア	演習	

7	高齢者の食事と看護	高齢者の食事と看護ケアについて理解する	高齢者の食事と看護ケア 摂食動作や嚥下のアセスメント、 低栄養状態・脱水・誤嚥を予防する看護	講義	外部講師
8	高齢者の食事の援助	ICF の視点をもとに高齢者の食事とケアについて理解する	高齢者の食事と看護ケア 嚥下機能の評価、嚥下訓練、 ICF の視点から考える食事ケア	演習	外部講師
9	高齢者の排泄と看護	高齢者の排泄と看護ケアについて理解する	高齢者の排泄と看護ケア 高齢者に多い排泄障害、 アセスメントと看護の視点	講義	
10	高齢者の排泄の援助	ICF の視点をもとに高齢者の排泄とケアについて理解する	高齢者の排泄と看護ケア 尿失禁に対する援助、排泄用具の選択、 ICF の視点から考える排泄ケア	演習	
11	高齢者の清潔と看護	高齢者の清潔と看護ケアについて理解する	高齢者の清潔と看護ケア 高齢者に多い皮膚の変調と障害、 清潔と整容の援助	講義	
12	高齢者の清潔の援助	ICF の視点をもとに高齢者の清潔とケアについて理解する	高齢者の清潔と看護ケア 義歯洗浄、更衣の援助、 ICF の視点から考える清潔ケア	演習	
13	高齢者の性	高齢者の性機能の変化について理解できる	高齢者の性機能の変化と看護	講義	
14	高齢者の日常生活の援助	ICF の視点をもとに高齢者の日常生活の援助について考えることができる	事例をもとに ICF の視点で高齢者の日常生活の援助を考える	講義	
15			終講試験		